

**横須賀市電気自動車用充電設備等導入事業**  
**- 公募型プロポーザル企画提案書作成要領及び審査基準 -**

**1. 公募型プロポーザル企画提案書の作成要領**

横須賀市電気自動車用普通充電設備等導入事業「公募要領」及び「仕様書」の内容を理解したうえで、以下の視点に基づき企画提案書を作成するものとする。

(1) 公共施設駐車場への充電器設置

提案書には以下の項目を示すこと。

- ① 自社のEV充電設備の設置実績（全国自治体及び民間）
- ② 自社の経営状況について。財務諸表（貸借対照表及び損益計算書）を用いて説明する。
- ③ 横須賀市充電設備設置候補一覧を参考に、充電器の設置希望施設や設置希望台数、充電器の運用の仕方や料金設定についての提案。
- ④ 本事業の実施スケジュール。来年度を中心に示すこと。なお、国の補助事業を活用する場合は、現状把握できる補助事業の条件に適応した内容とし、申請スケジュールなども併せて示すこと。
- ⑤ 想定する事故、トラブルについて、発生した場合の対処方法や事後対応について。
- ⑥ 本事業の組織体制（役割、人数等）について。
- ⑦ 充電時間や頻度、よく使われる時間帯、決済方法のデータなど、収集・提供できるデータについて、具体的に。

(2) 市内のマンション・集合住宅への充電器設置促進

- ⑧ マンション等に対する充電器の普及促進の取り組みに関して、充電器設置を含め、どのようなことが出来るか示すこと。

(3) ゼロカーボンの推進に資する取り組みの実施

- ⑨ ゼロカーボンを推進する取り組みについて、自由に提案すること。

## 2. 審査に係る基本的な考え方

審査は、参加申込書により参加資格条件の審査を行い、参加資格条件を満たす事業者を対象として、企画提案書の内容について横須賀市電気自動車用普通充電設備等導入事業公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）により審査を行う。

### (1) 最優秀提案者の選定方法

各評価点を合算した総合評価点が最も高い事業者を最優秀提案者とする。ただし、総合評価点の6割を下回る場合は、最優秀提案者の候補としないものとする。

### (2) 総合評価点の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）の対応

総合評価点が最も高い者が2以上あるときは、審査委員会委員の多数決により最優秀提案者を決定する。

## 3. 評価の方法

各委員は、企画提案書の内容について、「表1 評価基準」に基づき事業者ごとに5段階による評価を行う。評価点の満点は125点とする。

表 1 評価基準

区分	評価項目	評価のポイント	配点	評価点
(1) 公共施設	①事業実績	・本事業と同種又は類似の事業実績はあるか。	10	大変よい 10 よい 7 普通 5 やや劣る 3 劣る 1
	②財務状況	・事業期間を乗り切れる経営体力があるか。	15	大変よい 15 よい 11 普通 8 やや劣る 5 劣る 2
	③充電器の設置計画	・充電器の設置数、仕様は実現可能なものであり、市内の電気自動車普及が期待できる内容か。 ・利用料金は適切な設定になっているか。 ・決済方法を含め利用しやすいシステムが構築されているか。	20	大変よい 20 よい 14 普通 10 やや劣る 6 劣る 2
	④スケジュール	・スケジュールは遂行可能な提案になっているか。	10	大変よい 10 よい 7 普通 5 やや劣る 3 劣る 1
	⑤トラブル対応	・問い合わせや苦情などに対応できる体制及び運用方法がとられているか。	10	大変よい 10 よい 7 普通 5 やや劣る 3 劣る 1
	⑥組織体制	・適切な人員が配置されているか。	10	大変よい 10 よい 7 普通 5 やや劣る 3 劣る 1
	⑦データの提供	・利用実態に関する各種データの提供が可能か。また、各種データの情報は充実しているか	10	大変よい 10 よい 7 普通 5 やや劣る 3 劣る 1
(2) マンション	⑧マンションへの取り組み	・マンション向けの設置サービスを用意しているか。 ・設置促進の取り組みは、周知効果が高い手法か。	20	大変よい 20 よい 14 普通 10 やや劣る 6 劣る 2
(3) ゼロカーボン	⑨ゼロカーボンの取り組み	・CO2の削減に資する取り組みとして効果的か。 ・先進性・新規性、革新性があるか。 ・具体性があるか。 ・企業への波及効果があるか。	20	大変よい 20 よい 14 普通 10 やや劣る 6 劣る 2
	合計		125	